

# 江戸川大学保健だより

NO.009

1月号

江戸川大学 学生相談室 医務室 (C棟)

[soudan@edogawa-u.ac.jp](mailto:soudan@edogawa-u.ac.jp)

内線 477

**これから食中毒のピークになります。ノロウイルス感染症を予防しましょう。**

## ノロウイルスとは、、、

ノロウイルスは、カキなどの食品や、人の手を介して感染することの多い病原菌です。少ないウイルスでも多くの人に感染しますので、食中毒の集団感染の多くはノロウイルスだとも言われています。

このウイルスは感染力が非常に強く、ウイルスがついたドアノブなどからも感染することが分かっています。便や嘔吐物が乾燥して空気中にウイルスが舞い上がって体内に入り感染した例もあります。

主な症状は、吐き気、下痢、嘔吐、腹痛。1～2日で症状は治まりますが、1週間程度ウイルスの排泄が続くと言われていいますので、便や嘔吐物からの感染の可能性は十分あります。

特に、抵抗力の低い小児や高齢者では、症状が重くなる危険性がありますので注意が必要です。

## 食中毒の予防には

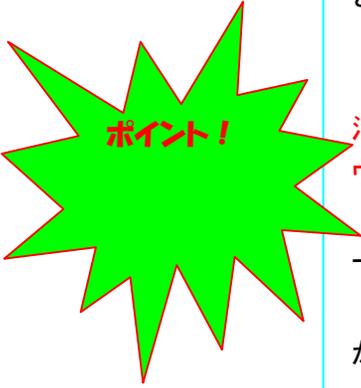
食中毒に対しては実は治療がなく、下痢や嘔吐による脱水症状の治療を行うことしかできません。そのため、予防が大変重要です。

調理や食事の前、トイレの後などには**必ず石鹸で手洗いを行いましょう。**

また、食中毒対策としては加熱処理が効果的です。調理器具などの**熱湯消毒(85度以上の熱湯で1分以上の加熱をするなど)**や、**次亜塩素酸ナトリウム**を含んだ漂白剤による消毒も有効です。

下痢をしているときには、感染を広げないためにも、特に手洗いや消毒を十分に行ってください。

ノロウイルスは免疫ができにくいので、何度でも感染します。一度発症したからといって安心できません。とにかく予防を心がけましょう。



ポイント!

健康についてのご質問や、保健だよりに関するご意見などがありましたら C棟医務室までご相談ください。また、メールでのご質問にもお答えします。

看護師 佐藤 文恵 (木曜日 9:00～17:00)

[fumie@edogawa-u.ac.jp](mailto:fumie@edogawa-u.ac.jp)